



上渚滑小だより

☆学校教育目標☆「めあてに向かって進んでチャレンジする子」
☆よく考え進んで学習する子 ☆明るく思いやりのある子 ☆ねばり強く仕事をやりぬく子 ☆体をきたえ命を大事にする子

オリンピックから学ぶ

校長 大久保 雅恵

あっという間に夏休みが終わりました。子どもたち全員がそろって2学期を始めることができ、とてもうれしく思っております。久しぶりに学校に子どもたちの明るい声が響き、元気いっぱい2学期を過ごせそうな気がします。

さて、夏休みにはパリオリンピックがありました。国の代表に選ばれるだけでも、素晴らしいことですし、世界から集まった最高の選手たちと試合し、あのような場で、自分の力を出し切っていく姿に、たくさん感動をいただきました。

選手たちのインタビューを聞く機会がありました。世界で最高峰の実力をもつほどの選手の中には、子どもの頃、テレビでオリンピックを見たり直接試合を見に行ったりして、強く心を動かされ、やってみたと思ったことがきっかけだった人が複数いました。初めは、おもしろそうだな、カッコいいなという気持ちだったかもしれませんが、何度もやってみて、自分はこれをずっとやっていきたい、ずっとこの道の力を磨いていきたいと思って、頑張り続けてきたのです。そして日本一、世界一を目指して、自分のよさを生かし、苦手をのりこえて、長い間とてつもなく厳しい練習を何万回もしてきたのです。その大変な努力と大きな成長の発端は、子どもの頃の経験だったというのです。

学校は、子どもたちに少しでも良い経験をさせたい、良いものに触れさせたいと強く思います。

子どもたちも、自分の好きなこと、チャレンジしたいことを見つけてほしいです。自分のよさをのばし、苦手を乗り越える方法をさがし、少しでも力を伸ばすよう努力を続けてほしいと思います。

2学期は、自分の興味関心をひろげ、大きく自分の力をのばしてほしいです。先生方みんな応援します。実りの大きな2学期にしていきたいと思います。

学校が“安全にきれいに”

1学期末から夏休みにかけて、学校内外をより安全できれいなものにしていただきました。大変暑い中、多くの業者の方が来て修理や改善の工事をしてくださいました。どうもありがとうございました。

1学期中に直していただいたのは、学校前の歩道です。学校近くにお住まいの方から「通学路なのに、舗装がはがれ草が茂って子どもが通りにくくなっている。」と教えていただいたことから市に修理をしていただきました。1学期末からは、体育館前廊下の床や1・2階とも教室前廊下の床のタイルを張り直し、仮止めしていたガムテープに足が引っかかることなく歩けるようになりました。また、玄関のガラスが長い間大きくひびが入っていたのですが、全て取り換えていただきました。さらに雨漏りしていた屋根や天井を修理していただき、雨漏りしなくなりました。安全に気持ちよく過ごせるようになりました。これからみんなで学校を大切に、この状態をずっと保っていききたいと思います。



